



令和3年度
岡崎商工会議所青年部
卒業生インタビュー
澤野ニット商事株式会社
代表取締役

三河商人道
MIKAWA SYOUNIN DO

PART
225

澤野 一郎君

【会社・仕事への思い】

婦人服の製造輸入卸販売が主業で、自らデザインも手掛けておられるそうです。他にネット販売を中心としたゴルフショップなど多角的に企業を経営。岡崎は昔からニット製造で有名な土地柄だったとのことですが、時代の流れとともに製造工場が減少し、その流れに沿う形で工場を求め海外へ。ただ、コロナウィルスの影響で海外に行けなくなり、社業にも大きな影響が生じているそうです。また、アパレルをファッションとして捉えると感性や想像力が重要となる一方、流行のデザインも3年ほどで市場から受け入れられなくなり、若い才能ある人が育ちにくい。そんな業界の問題に立ち向かい、定番化できる商品を創造し安定した売上げを確保するために何をすべきか常に考えておられるそうです。

青年部に入会
されたきっかけ



六ツ美商工会が近くにあり、知人も多くいらっしゃるとのこと。岡崎 YEG についても入会前からご存じで、青年会議所在籍時から自分自身の良き理解者である、岩間貴之さんと神谷直久さんが理事メンバーの年に、より広い人脈作りを求めて入会したということです。

思い出に残る
青年部活動



安藤暁さんが委員長の時の交流委員会が一番面白かったそうです。予定者委員会の時には、よそよそしかった委員会メンバーも、意外とすんなり打ち解けることができたとのこと。雰囲気作りが上手な委員長で、担当例会の運動会もすごく楽しかったし、委員長のやりたいことがはっきりしていたので委員会運営自体がうまくいっていたと思い出を語っていただきました。メンバーも面白いなと思える人がたくさんいて、委員会に行くことが楽しみだったのでは出席していたそうです。

趣味・休日の
過ごし方等

以前はバイクに乗りいろんなところへツーリングに出かけたそうです。最近は外出と言えば仲の良いゴルフ仲間と月2回ペースでラウンド。コロナ禍ということもあり、それ以外は出掛ける機会がめっきり減ったとのこと。



青年部とは・・・

「学び多き人の集まり」

もっと勉強して視野を拓げないといけない。
疑問を持たないといけない。
勉強しよう！疑問に思おう！興味を持とう！